

国連を職場として

「国連」にはさまざまな機関、計画や基金があり、その役割はそれぞれ違います。

どのような仕事をしているか、どうやって働くようになったか、この機会に聞いてみませんか？

第1部のパネルディスカッションでは、国連機関で働くことの魅力とやりがいについて、様々な経歴を持つパネリストの生の声をお届けします。

第2部のガイダンスでは、第1部でご登壇頂く方々のように国際機関で勤務したいとお考えの皆様に対し、どのような就職方法があり、どのようにキャリアを構築していくのかを分かりやすくご説明します。

日時 2016年
12月22日(木)午後2時-5時(開場1時半)

会場 ミッドランドホール5階【会議室A】

対象 高校生、大学生及び一般

定員 先着100名 [参加費無料・要申込(裏面参照)]



会場：ミッドランドスクエア オフィスタワー5F
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号
鉄道各線・地下鉄名古屋駅から地下街より
お越しいただけます

第1部 パネルディスカッション

国連を職場として

モデレーター・パネリスト

高瀬千賀子
国連地域開発センター(UNCRD)
所長

パネリスト

池田 明子氏
国連西アジア国連地域委員会
(UNESCWA) (レバノン) 総務チーフ

星野 幸代氏
国連ハビタット(UN-Habitat) アジア太平洋
地域本部 本部長補佐官

氏橋 亮介氏
国連森林フォーラム(UNFF) 事務局
準専門家

第2部 ガイダンス

国際機関就職ガイダンス

講師

阿部 智氏
外務省 国際機関人事センター長



この事業は外務省「日本の国連加盟60周年記念事業」に登録されています。

【主催】国際連合地域開発センター(UNCRD) / 【共催】国際連合地域開発センター協会

プログラム

■ 第1部 14:00-15:55 パネルディスカッション

テーマ「国連を職場として」

国連機関で働くことの魅力とやりがいについて、様々な経歴を持つパネリストが語ります。実体験を踏まえた生の声を聴くことで、世界を舞台とする国連の素顔に触れてみませんか。

モデレーター・パネリスト	国連地域開発センター (UNCRD)	所長 / 高瀬 千賀子
パネリスト	国連西アジア国連地域委員会 (UNESCWA) (レバノン)	総務チーフ / 池田 明子
	国連ハビタット (UN-Habitat) アジア太平洋地域本部	本部長補佐官 / 星野 幸代
	国連森林フォーラム (UNFF) 事務局	準専門家 / 氏橋 亮介

■ 第2部 16:05-17:00 ガイダンス

「国際機関就職ガイダンス」

国際機関の職員採用方法は、日本企業のそれとは大きく異なっています。国際機関を目指すために語学や学歴を揃えたとしても、採用方法を押さえていなければ、国際機関職員になることはままなりません。このガイダンスでは、そうしたところを分かりやすく説明します。

講師 外務省 国際機関人事センター長 阿部 智

83年外務省入省、86-88年在アフガニスタン大使館、88-92年外務省無償資金協力課、92-94年同文化第一課、94-96年同研修所、96-99年在ヒューストン日本総領事館、99-02年在ウクライナ大使館、02-05年外務省大洋州課、05-07年同国別第1課、07-11年日本貿易振興機構 (JETRO) 農林水産部主査、11-14年在パプアニューギニア大使館参事官、14年7月から現職。

モデレーター・パネリスト



高瀬
千賀子

国連地域開発センター (UNCRD) 所長

国連工業開発機関 (UNIDO、在ジャカルタ) においてアソシエイト・エキスパートとして勤務後、国連国際経済社会局 (現経済社会局) 開発研究・政策分析部で経済担当官として勤務。1995年より政策調整・持続可能な開発局 (現経済社会局) 持続可能な開発部に移り持続可能な開発に関わる。生物多様性条約事務局に約3年間勤務の後、国連経済社会局持続可能な開発部に戻り、持続可能な生産・消費行動を担当。2005年より同局経済社会理事会支援・調整部 (政策調整課副課長) 勤務。2011年3月より UNCRD 所長代行、2012年2月より現職。



池田
明子

国連西アジア国連地域委員会 (UNESCWA) (レバノン) 総務チーフ

12歳からシンガポールに住み、現地でアメリカンスクールを卒業。日本で早稲田大学を卒業後、アメリカのニュースクール大学院で社会学を専門、女性と移民の研究のためトルコに滞在。卒業後、ジュネーブの国連ボランティア、ケニアの国連開発計画にて勤務後、国連競争試験に合格。国連本部にて1995年から2000年まで勤務後、平和維持活動局、国連パートナーシップ事務所、さらにイラク、コートジボワール、リベリア (エボラ支援) の各国連平和維持活動事務所での勤務を経て、2015年から現職。英語の他、フランス語、アラビア語、中国語、トルコ語で業務可能。



星野
幸代

国連ハビタット (UN-Habitat) アジア太平洋地域本部 本部長補佐官

神戸大学大学院総合人間科学研究修士課程修了。日本郵船、モルガン・スタンレー証券会社を経て2004年より国連ハビタット勤務。2004年～2008年イラク担当専門官としてイラク復興支援事業を担当、イラク6都市において実施した教育・住宅・インフラ関連事業の策定や現地事務所との連絡調整を行う。2008年からは本部長補佐官として、日本政府との調整や地元との連携、日本企業との技術協力事業等を担当。主に環境分野で国内中小企業や自治体と連携し、技術やノウハウを途上国の都市に移転する事業を実施中。



氏橋
亮介

国連森林フォーラム (UNFF) 事務局 準専門家 (JPO)

父親の転勤に伴い、高校2年生までの計12年を海外 (アルゼンチン、チェコ、ウクライナ) で生活。東京農工大学農学部卒業、東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。在学中は環境問題、林学、開発経済学、社会学を学ぶ。2009年林野庁入庁、日本国内の農林行政に従事。九州森林管理局在勤中は森林官として現場レベルで国有林の管理・経営に携わる。海外勤務を希望し、2016年4月より現職。仕事の進め方など日本の職場慣習との違いに戸惑いつつ、国際公務員一年生として奮闘中。

お申込み方法

UNCRD ホームページから (11月23日より申込み受付開始)
<http://www.uncrd.or.jp/ja/>

お問合せ先

国際連合地域開発センター (UNCRD)
〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 6 階
Tel: 052-561-9505/9377 (山川、渡邊) Email: pr@uncrd.or.jp